

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持 運営等措置	日高川交流センター プロ セニウムスピーカー 仮設 スピーカー修繕	日高川町	32,868,000	6,169,000	0

Ⅱ．事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	日高川交流センター プロセニアムスピーカー 仮設スピーカー修繕			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日高川町			
交付金事業実施場所		日高川町大字高津尾地内			
交付金事業の概要		プロセニアムスピーカー・仮設スピーカ修繕工事 日高川交流センターは平成20年に竣工され、ホールではコンサートやイベントを行っていますが、ホールのメインとなるプロセニアムスピーカーが経年劣化により高音域出力不可で破損状態となりました。同じく、サイドの仮設スピーカーも経年劣化により低音が出ない状態です。ホールにおいて重要な設備であり、今回、修繕を行います。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策： 第3期日高川町総合戦略(令和7年度～令和11年度) 第3章 政策の展開方向 基本目標2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる 《施策4》 (1)生涯学習環境の整備充実 ①各地区公民館、日高川交流センターをはじめとする生涯学習関連施設の適正な維持管理とともに、ニーズに応じた柔軟な運用を行い、有効活用を図ります。 目標： 音響設備の修繕を行い、子ども達や住民の生涯学習環境を改善を図ります。			
事業開始年度		令和7年度	事業終了年度		令和7年度
事業期間の設定理由		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度令和7年度		
	生涯学習環境の向上	スピーカーの修繕	成果実績	式	1		
			目標値	式	1		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	本交付金の活用により、音響設備の改修をすることで子ども達や住民のニーズに応じたイベントや講演が行えるようになりました。						
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和7年度		
	日高川交流センター プロセニウムスピーカー 仮設スピーカー修繕 1式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和7年度	年度	年度	備考
総事業費	32,868,000	0	0	
交付金充当額	6,169,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,169,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	プロセニアムスピーカー 仮設スピーカー修繕	随意契約	株式会社 ハートス ファシリティマネジメント本部 本部長 明山 尚揮	32,868,000
	計			32,868,000
交付金事業の担当課室	教育課			
交付金事業の評価課室	教育課			